

⚠ 注意事項

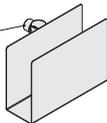
取り付け前にチェック

- この製品は屋内専用です。他の用途には使用しないでください。
- 小さい子供、及び監督を必要とする方の手の届かない場所に取り付けてください。
- 分解や改造は危険ですのでしないでください。

使用時の注意事項

- 耐荷重を超える物を載せたり、強い衝撃を加えると、本製品が破損したり落下する恐れがあります。
- 本製品を引っ張ったり、服が引っ掛かると、Tension Rodが外れて床を傷つけたり、転倒してけがをする恐れがあります。
- 真鍮平ねじは確実に締め込み、本製品を使用する前にズリ落ちたりしないか必ず確認してください。
- 汚れは柔らかい布を固く絞って水拭きをし、その後から拭きしてください。
- 水や油が付着した場合は、直ちに拭き取ってください。
- Tension Rodに貴重品や電子機器を載せて使用する場合は、転倒防止の為、天井側のEVAパッドをホッチキス又はねじで固定することを推奨しています。
固定方法については、本取扱説明書のP.3~P.4をご確認ください。
- 転倒防止の為、Tension Rod / Move Rodの長さの半分より下側を目安に取り付けてください。
- 日本国外に持ち出された製品は補償の対象外になります。

真鍮平ねじ



Book Rack(1個)

屋内専用

最大
耐荷重 **3kg**

Tension Rod/Move Rodの耐荷重は、
本製品を1kgとして計算してください。

商品の外観について

- 真鍮部分は、メッキをしない地色そのままです。使いこむにつれ変色します。
 - スチールの塗装は、独特な質感が出るようマット塗装をしております。硬いものの先端などに当たると傷が付きやすくなります。
 - 固定時はパイプにねじを押し付けますので、パイプに傷が付きやすくなります。
- 暮らしたとともに素材の経年変化をお楽しみください。

お問い合わせ



HEIAN SHINDO 平安伸銅工業株式会社
TEL 06-6228-8986
9:30-17:00(土・日・祝日除く)
www.heianshindo.co.jp

材質表示

- 本体：鉄 / エポキシ樹脂粉体塗装
- ねじ：真鍮 / 鉄 / ABS樹脂

DESIGNED IN JAPAN
MADE IN CHINA

061221V



DRAW A LINE

D-BR-BK / D-BR-WH

Book Rack

取扱説明書

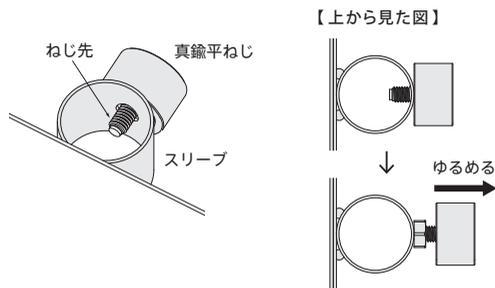


HEIAN SHINDO

取り付け方法

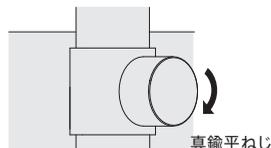
最初に必ず行ってください

差し込む際にパイプに傷が付かないよう、スリーブの内側のぞき、ねじ先が見えなくなるまで真鍮平ねじをゆるめます。



最後に必ず行ってください

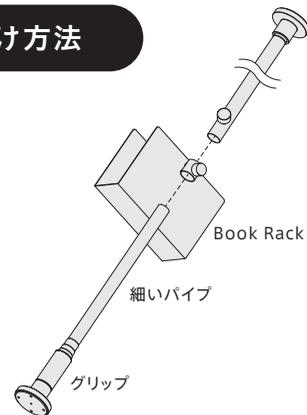
Tension Rod / Move Rodに取り付けた後、使用する位置・向きで真鍮平ねじを締め込み固定します。



取り付け方法

● 細いパイプの場合

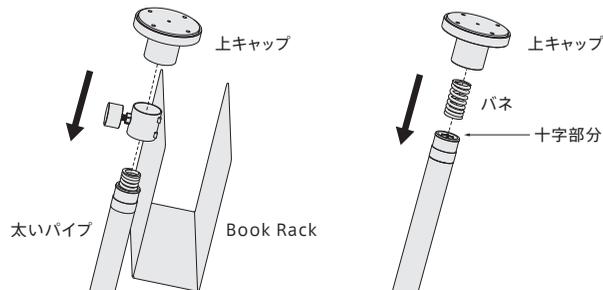
Tension Rodを取り付ける前に細いパイプを抜いて、上下の向きに注意して、Book Rackを通し差し込みます。



● 太いパイプの場合

取り付ける前に太い方のパイプ側についている上キャップを一旦はずし、Book Rackを通して上キャップをはめてください。

※パネがはずれた場合は、パイプ内部の十字部分にパネを取り付け、上キャップをはめてください。



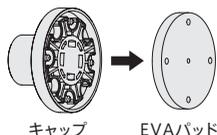
⚠ 注意事項

Tension Rodに貴重品や電子機器を載せて使用する場合は、転倒防止の為、天井側のEVAパッドをホッチキス又はねじで固定することを推奨しています。ただし、取り付け跡が残りますので支障のない場所で使用してください。

●Tension Rodのパッドを天井に固定する方法

- 1 天井側のキャップからEVAパッドを外し、キャップをもとに戻します。

※Tension Rodは大丸キャップを使用してください。



- 2 Tension Rodを設置する位置を決め、取り外したEVAパッドを天井にホッチキス又はねじで固定します。

※テーブルや椅子の上に乗って作業すると転倒しけがをする恐れがあります。必ず十分な強度、高さのある脚立などを使用してください。

＜石膏ボードに取り付ける場合＞

本体が180°以上開くタイプのホッチキスをご用意ください。(180°開放しないタイプやコンパクトタイプのホッチキスは使用不可) ※付属の針が不足した場合は市販の10号サイズの針が使用できます。(ステンレス製推奨)



ホッチキス本体を180°開き、EVAパッドをしっかりと天井に押さえながら上下の全ての凹部分に1本ずつホッチキスの針を打ち込みます。垂直に刺さるようにホッチキスを寝かせて、根元までしっかりと打ち込んでください。



＜ベニヤ板に固定する場合＞

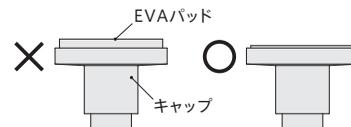
プラスドライバー(2番サイズ)をご用意ください。



EVAパッドを天井に押さえつけながら、付属のねじを使って固定します。※強く締めすぎると天井の穴が大きくなり空回りします。ねじの頭部分が浮かない程度まで締めてください。



- 3 Tension Rodの取扱説明書に従って取り付けます。天井に固定したEVAパッドに天井側のキャップを回転させながらしっかりとはめ込んで取り付けてください。二人で作業すると取り付け易くなります。



※天井側のキャップとEVAパッドがしっかりとハマっているか確認してください。